

令和元年度

## みどりの丘こども園自己評価

### ～ 集計結果 ～

**本園の総合評価 3.4(2.9)**

☞ **太数字**は「概ね満足」、「☆」は努力項目

☞ ( ) 内の数字はは前年度の数値

【教育目標・教育方針】 .....	<b>3. 0</b> (2. 6 ☆)
【教育課程・指導計画】 .....	2. 8☆ (2. 5 ☆)
【教育環境】 .....	<b>3. 0</b> (2. 9 ☆)
【教育内容】 .....	<b>3. 1</b> (2. 9 ☆)
【職員の資質向上】 .....	<b>3. 3(3. 1)</b>
【特別支援教育】 .....	<b>3. 0</b> (2. 4 ☆)
【家庭との連携】 .....	<b>3. 3(3. 2)</b>
【子育て支援】 .....	<b>3. 5(3. 4)</b>
【運営管理】 .....	<b>3. 4</b> (2. 9 ☆)

☞ 努力項目 (☆) の評価の尺度 ～3ポイント未満～

令和2年2月5日

みどりの丘こども園

# 令和元年度 みどりの丘こども園「自己評価」

※ 太数字は「概ね満足（3ポイント以上の値）」

## 【教育目標・教育方針】 ☞ ( )内の数字は平成30年度の数値

No.	評価項目	評価	改善策
1	園の教育目標や教育方針は具体的でわかりやすい。	2. 9 (2. 7)	<input type="checkbox"/> 園の教育目標や目指す子ども像等、保護者に理解いただけるよう周知方法を工夫する。  ・毎月のクラスだよりに示し、子どもたちの成長の様子を家庭に伝える。 ・本園のパンフレットを全家庭に配布し、園の取り組みの概略についてご理解いただく。
2	園の教育目標は、認定こども園の内容に沿ったものになっていると言える。	<b>3. 0</b> (2. 5)	

## 【教育課程・指導計画】

No.	評価項目	評価	改善策
1	園の教育課程・指導計画は、教育目標を生かして作られている。	2. 9 (2. 6)	<input type="checkbox"/> 保護者から本園の「教育課程、指導計画が分からない」との指摘があることから、年間指導計画の略案を作成し、配布する。  ・0～5歳児までの学級の指導計画略案を保護者に周知する。 ・指導計画略案については、前年度の自己評価、関係者評価の反省を踏まえ作成する。
2	園児の年齢ごとの教育課程・指導計画は発達段階に適している。	2. 9 (2. 8)	
3	園の教育課程・指導計画は、必要に応じて見直されている。	2. 7 (2. 1)	

## 【教育環境】

No.	評価項目	評価	改善策
1	園児の思いや願いがいたり、興味のあることを取り入れるようにしている。	2. 9 (3. 2)	<input type="checkbox"/> 教育・保育に適した環境を子どもの側に立って整えていく。  ・季節感を感じられる行事を設定する。 ・園内、園外の自然を活かした、貴重な体験活動を設定する。 ・日々、保育室の整備に努め、子どもたちの安心、安全を確保する。 ・各クラスに適正な職員配置を行う。 ・教育、保育の教材等の構成については、引き続き、園長を中心に創意工夫を図り、整備に努める。
2	園児の教育に、園の自然や施設を活用している。	<b>3. 1</b> (3. 2)	
3	園児の動きや視線の動きに気を配った環境を整えている。	<b>3. 1</b> (3. 1)	
4	園児の思いや言動を参考にしながら、保育室の装飾や掲示を考えている。	2. 8 (2. 8)	
5	環境の構成について、先生方の中で積極的に意見交換が行われている。	<b>3. 0</b> (2. 4)	

## 【教育内容】

No.	評価項目	評価	改善策
1	教育内容や方法は、園の教育方針を基にして作られている。	<b>3.0</b> (2. 6)	<p>□ 保護者に園の教育方針をご理解いただく努力が必要。また、教育内容や方法については、「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」を基にするとともに、園周辺の自然等を題材として作成していく。</p> <p>◎「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」改訂の柱を捉えた教育・保育を実践する。</p> <p>① ねらいと内容は「5領域」が基本</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・心身の健康に関する領域「健康」</li> <li>・人とのかかわりに関する領域「人間関係」</li> <li>・身近な環境とのかかわりに関する領域「環境」</li> <li>・言葉の獲得に関する領域「言葉」</li> <li>・感性と表現に関する領域「表現」</li> </ul> <p>② 小学校入学までに育てほしい「10の力（平成元年6月7日 全家庭配布済）」を園児の個々の実態や、園の人的・物的環境を考慮して身に付けさせる。</p> <p>③ 保護者から寄せられた意見や要望を考慮し、より充実した教育内容となるよう改善していく。</p>
2	幼児の家庭での様子を参考にしながら、支援の内容を工夫している。	<b>3.4</b> (3. 3)	
3	遊びを通してきまりを学んだり、我慢したりするなど、経験を積めるような工夫をしている。	<b>3.5</b> (3. 1)	
4	園児が意欲的に造形活動（描画・制作）をする時間を大切にしている。	<b>2.8</b> (2. 9)	
5	食育について、計画的に話をする機会を設けている。	<b>3.1</b> (2. 8)	
6	幼小連携が円滑に行われている。	<b>2.9</b> (2. 7)	

## 【職員の資質向上】

No.	評価項目	評価	改善策
1	子どもの発達段階や興味・関心に応じた保育を行っている。	<b>3.3</b> (3. 2)	<p>□ 自慢の職員を育てるために人間性と専門性の向上に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもたちが安心感と信頼感を持って活動に取り組めるように、個々に寄り添った教育・保育を実施する。</li> <li>・園児の主体的な活動を促し、乳幼児期にふさわしい園生活を展開する。</li> <li>・安定した情緒の下で自己発揮できる教育、保育を実施し、発達に必要な体験を数多くさせる。</li> <li>・遊びを通しての指導を中心に、本園のねらいが総合的に達成できるよう努力する。</li> <li>・子どもたち一人一人の特性や発達の過程に応じた教育、保育を行う。</li> <li>・子どもの人権を大切にされた教育・保育を行う。</li> </ul>
2	一人一人を大切に受け止めた指導を心がけている。	<b>3.5</b> (3. 5)	
3	相手の思いを受け止め、豊かな人間関係をつくることのできる子どもを育てるための指導を行っている。	<b>3.4</b> (3. 5)	
4	その場にふさわしい言葉づかいができる。	<b>3.0</b> (2. 3)	
5	すべての園児に平等に接するように心がけている。	<b>3.6</b> (3. 3)	

## 【特別支援教育】

No.	評価項目	評価	改善策
1	特別な支援を必要とする園児について、教職員全員で共通理解を図り、支援体制を整えている。	<b>3.0</b> (2. 4)	<p>□ 特別な配慮を必要とする子どもたちへの指導にあたっては、集団の中で生活することを通して全体的な発達を促していく。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・特別な支援を必要とする園児について、発達理解を深めるための研修を積極的に行う。</li> <li>・子どもたち個々の状態などに応じた指導内容や指導方法の工夫を、組織的かつ計画的に行う。</li> <li>・家庭及び関係機関と連携し、個に応じた教育、保育を展開していきます。</li> <li>・中川の郷から指示された記録をファイル化し、年齢を追って教育・保育に活かす。</li> </ul>
2	特別な支援を必要とする園児について、医療、福祉など、関係機関との連携が適切に図られている。	<b>3.2</b> (2. 6)	
3	特別な支援を必要とする園児について、発達理解を深めるための研修を行っている。	<b>2.8</b> (2. 1)	

## 【家庭との連携】

No.	評価項目	評価	改善策
1	園児・保護者から寄せられた具体的な意見や要望に、適切に対応している。	<b>3.3</b> (2. 6)	<p>□ 家庭との連携については、保護者との情報交換の場を設けたり、保護者と園児との活動の機会を設けたりするなど、保護者の乳幼児期の教育及び保育に関する理解が深まるよう配慮する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・要望や質問に快く対応し、改善しなければならない内容については真摯に受け止め、誠意をもって対応する。</li> <li>・「日々の活動がよくわからない」という意見があるので活動内容を発信していく。</li> <li>・行事や保育参観等に積極的に参加していただいていることに感謝するとともに、常に充実した教育、保育がなされるよう努力していく。</li> </ul>
2	行事予定やクラスだよりなど、主として保護者を対象とした幼稚園の情報を、適切に伝えている。	<b>3.6</b> (3. 4)	
3	保護者は、幼稚園行事に積極的に参加し、協力している。	<b>3.1</b> (3. 5)	

## 【子育て支援】

No.	評価項目	評価	改善策
1	保護者の子育てについて相談にのっている。	<b>3.5</b> (3. 1)	<p>□ 教育課程以外の活動として、子育て支援、ひよこクラブを積極的に運営する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・園の教育内容、保育内容と家庭での保育が無理なくつながるように、教材等を工夫する。</li> <li>・未就園のお子さんを育てる家庭の支援を計画的に進めていく。</li> <li>・広報活動として、関係機関等に、引き続き、周知していく。</li> </ul>
2	未就園児に対して、園庭を開放したり、幼稚園に関する情報を伝えたりしている。	<b>3.6</b> (3. 5)	
3	保護者の要望に応じた預かり保育が実施されている。	<b>3.3</b> (3. 4)	

## 【運営管理】

No.	評価項目	評価	改善策
1	園児や保護者のことを園の外で話題にしない。	3. 7 (2. 9)	<p>□ 職員のサービス、会計管理、教育・保育相談、施設の安全・衛生管理、職員の分掌等は適切に運営管理していく。</p> <p>・保護者から指摘を受けた内容については、改善及び点検等、確実に実施していく。</p> <p>● 園内及び保育室の環境整備、安全点検に関する意見をいただいているので、全職員で確認し、改善に努める。</p>
2	現金の管理は間違いのないように行っている。	3. 9 (3. 1)	
3	保護者の意見はしっかりと聞き、園長に報告している。	3. 5 (3. 1)	
4	園の施設の安全点検、衛生管理を適切に行っている。	3. 3 (2. 9)	
5	園内での役割分担がはっきりと決まっている。	2. 6 (2. 7)	